



桜中だより



坂戸市立桜中学校
令和5年11月17日
【第7号】

校訓 「自主・澆刺」	学校教育目標 自ら学び心豊かでたくましい生徒の育成	生徒数 1年生 92名 2年生 100名 3年生 113名 全校 305名
----------------------	-------------------------------------	--

咲きほこれ！ — 歌桜 —

暖かい空気。10月下旬とは思えない10月24日。前日午後5時30分から、合唱祭の担当の教員を中心に舞台の設置や看板等の準備を行い、文化会館で実施。ご来賓を招待して、午前9時30分を少し過ぎたが、開会式が始まる。今年から、学年合唱を行ってからの各クラスでの合唱。1年2組から開始。1年生はきっと緊張したに違いない。きっと、来年はこの経験を生かして、下級生に、上級生の力を見せつけてくれるだろう。2年生は、前日までインフルエンザ、コロナウィルスによる学年閉鎖。したがって、ステージで合唱をすることを目的としたため、審査は行わなかった（昨年も2年生は感染症のため当日審査ではなかった。後日体育館で審査会を実施）。来年は最高学年である。1年生の時から、「この学年は楽しみ」と言われていた。協力する力と団結力を12月に実施される修学旅行に活かしてほしい。3年生は、中学校生活で最後の学校行事と言っていいだろう。どのクラスも精一杯の合唱してくれたと私は捉えている。その証拠に指導者の先生も「僅差。順位をつけるなら」と述べられた。君たちの姿は、後輩たちに伝わったに違いない。

なお、最優秀賞は、3-1 2-1 1-1

合唱祭を終えて（生徒の感想）

私は、この合唱祭を通してクラスが一丸となって最優秀賞へ向けて努力できたと感じました。私達3年1組は、毎日放課後だけでなく、昼休みもクラス全員で良い雰囲気積極的に練習に取り組みました。合唱祭本番、クラス全員で息を合わせて思いを一つにして全力で合唱することができました。結果として、目標である最優秀賞を受賞することができました。目標達成ができ、全員で喜びあいました。今、

クラスがさらに団結したように感じます。(3年生)

合唱祭を通して仲間と助け合うことの大切さを学びました。合唱祭当日は、インフルエンザなどがあり、クラスの半分くらい的人数でしたが、学年合唱祭では、ほぼ全員が集まって合唱することができました。クラスで練習してきた成果を体育館で思う存分発揮できたなと思いました。最優秀賞をとることもできて、最高の思い出になりました。また、市内音楽祭でも他校に負けないような合唱を披露することができました。(2年生)

今回は、なんとか最優秀賞を取ることができました。本当にありがとうございます。最優秀賞を取るまでの道のりは大変でした。合唱曲が決まり、パート練習から始めて歌ってみると、リズムもバラバラで、何度歌っても歌詞が覚えることができず先生に指導された所を繰り返し歌っても、次の日には指導されたことの半分以上を忘れてしまったことがありました。しかし、本番まであきらめずクラスで協力して本番で力を発揮することができました。これからは、再優秀賞を取ったクラスとして、意識を高くもとうと思います。(1年生)

駅伝、県大会及び吹奏楽結果

野球部	ベスト8
男子ソフトテニス部	団体戦 初戦敗退 個人戦 2ペア 初戦敗退 団体戦 ベスト8
女子ソフトテニス部	
陸上部	女子800m 予選敗退 2年女子100m 予選敗退 男子200m 第4位 3000m 第2位 女子走幅跳 入賞ならず
男子バレーボール部	ベスト4
男子卓球部	団体戦 2回戦敗退 シングルス 初戦敗退 ダブルス ベスト16
女子卓球部	団体戦 初戦敗退 ダブルス ベスト16
坂戸市中学校駅伝男子 女子	第3位 2区区間賞 5区区間賞 入賞ならず
吹奏楽部	アンサンブルコンテスト西部地区大会 金管八重奏 金賞 木管七重奏 金賞